



We Serve

私たちは愛情と思いやりをもって世界中の地域社会で奉仕をします。無私無欲の心で自らの時間と労力をささげることこそがライオンズを特別な存在たらしめるのです。私たちは人のために尽くしたからといって何か見返りを求めたりはしません。それなのにとても多くのものを得ます。私たちの奉仕は、大きな困難を前にしていても、希望とつながりをもたらします。そして、私たちの仲間になるよう世界に誘いかけます。私たちは心からの奉仕にかけがえのない喜びを感じます。

心からの奉仕を

2021～2022年度 地区運営方針

334-A地区スローガン

「受け継ぐ奉仕 未来へつなげ We Serve!」

地区ガバナーキーワード

「温故知新—伝統に誉あれ」

基本方針（案）

1917年ライオンズクラブが誕生して104年目になります。その間に世界でNO. 1の奉仕団体にまで成長致しました。現在では、世界で206ヶ国の地域に広がり様々な奉仕活動を展開しております。

しかしながら、先進国と発展途上国での生活レベルの格差は依然として厳しい状態が続いているのが現状です。こうした背景を受けて、ライオンズクラブは恵まれない国々の人々に温かい援助の手を差し伸べ続けてきました。今後ともライオンズクラブは力強い心からの奉仕活動を継続してまいります。

日本においても1952年に誕生したライオンズクラブは大先輩・諸先輩の努力によって、日本中に奉仕活動の輪を広げてきました。私達は、先人達が培ってこられた伝統を大切にしながら、新しい奉仕活動に挑戦していかねばなりません。ライオンズクラブの伝統を受け継ぎ、その活動を発展させていくことこそ334-A地区の全メンバーの皆様の喜びと幸せに繋がると信じております。その考えを肝に銘じ、地区ガバナーキーワードを「温故知新—伝統に誉あれ」に致しました。

昨年度に発生致しましたCOVID-19の世界的な大流行は、世界中でライオンズクラブの活動に大きな影響を与える結果となりました。多くのライオンズメンバーや私達にとって大切な人たちに健康上や経済的な困難をもたらしております。

大変な時期ではありますが、それぞれの地域で私達の奉仕活動を待っている人たちの気持ちは変わることはありません。私たちが結束すれば、今の問題も必ず乗り越えられると考えておりますし、ライオンズクラブのメンバーも同じ考えであると信じております。それぞれの地域にてライオンズクラブは大切な役割を果たしていることを忘れないでください。

クラブと地区の更なる発展のため、メンバーの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。皆様と一緒に大きく羽ばたきましょう。

2021年8月20日

2R 2Z ZC訪問例会

ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区
2R 2Z ZC 池田 力

第105代目 国際会長 ダグラス X・アレキサンダー

キーワード 「We Serve」 心からの奉仕を

ニューヨーク・ブルックイン生まれで、銀行の出納係として金融業界でのキャリアを積み、粘り強さ・一生懸命に仕事に情熱を燃やし、数十年後 JP モルガン・チェース銀行の副社長に就任し定年を迎えます。銀行員として培った粘り強さ、ひたむきさ、情熱という特質、そして家庭を第一にする考え方が並外れのライオンに育て上げ、国際会長に相応しい人物となりました。

2021 ～ 2022 年度グローバル優先項目

(GMA) グローバル・メンバーシップ・アプローチ

- ・会員を増やし奉仕に引き込む
- ・私たちの国際財団 (LCIF) を支援する
- ・思いやりに満ちた奉仕
- ・コミュニケーション

2021 ～ 2022 年度 ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区

オヤマ ヤスリ

地区ガバナー L 大山 恭範

334-A 地区スローガン 「受け継ぐ奉仕 未来へなげ We Serve！」

地区ガバナーキーワード 「温故知新 — 伝統に誉あれ」

キーワードの意味するもの

1952年に誕生した日本におけるライオンズクラブは先輩諸子の努力により国内全土に「奉仕の輪」を広げてきました。先人が培ってきた伝統を大切にしながら、新たな奉仕活動に挑戦していかなければならないという使命をもって、ライオンズクラブの伝統を受け継ぎ、更なる活動の発展を遂げていくことこそが、全メンバーの歓びと幸せに繋がるものであります。

《基本目標》

1、 会員増強と退会防止

目標： 年間純増 500名

過去に8,600名余の会員数も現在5,500名となっています。

各クラブの20%のメンバーが1名を入会することができれば純増500名の達成も不可能でなくなる。

同じ趣味の仲間、友人、会社お取引関係等々色々な集まりで知り合って親しい仲間の人達に声かけを頂き、全力での入会勧誘をお願いしたい。お手伝いできることがあれば何なりと申し出てください。

退会防止にも同様に力を注ぎ、増加 - 減少 = 純増であり退会防止の取り組みも極めて会員の維持発展に繋がるものです。

2、 新クラブ結成（エクステンション）

目標 5クラブ

近年新クラブの結成が無く、解散は2020年～2021年度4クラブが解散している実情の中にあり、新クラブの結成が最大のアクティビティであると考えています。

各ゾーン内での空白地域を再度洗い出し、クラブ支部も視野に置き地域の人々のニーズに応じた新しいタイプのクラブ・支部の誕生を考えて頂きたい。

3、 新しい奉仕活動・奉仕活動の推進

目標 この中の動きを捉えた奉仕活動の実施

目覚ましく変化する社会環境下、ライオンズクラブの伝統を重んじつつポストコロナ禍にあって、新しい奉仕活動が求められています。

地域における、奉仕のあり方についてはその時代に即した奉仕のあり方を考え、行動していく必要があります。「温故知新」の考え方にに基づき、夫々の地域に則した変化に対応した奉仕活動の取り組みを実践して下さい。

他クラブとの合同、またはゾーン単位での取り組みも検討してみてください。

4、 LCIFへの取組

目標 LCIF寄付金 \$125万

ライオンズクラブ国際財団（LCIF）は、人類の福祉に貢献すること、大災害や緊急事態発生時の救済を目的としていることは周知のとおりです。

人道的な奉仕事業と交付金を通して地域社会の恵まれない人々に希望を与え、その人達の暮らしの改善に少しでも役立つことを使命としています。

会員皆様方の寄付がLCIFを通し尊い「命」を救います。

また、2018年より始まりましたキャンペーン100は2022年6月まで延期となりました。\$100寄付につきましては、MJFの参加率を上げて頂きます様、ご理解の程お願い致します。このキャンペーンにより糖尿病・環境・視力・食糧支援・小児がんを始め多くの分野で、奉仕の手を差し伸べることができるようになります。

LCIFの寄付金運用（各種交付金）については、①クラブシェアリング交付金を始め、②災害関連、③人道支援マッチング、④人道支援、等々8項目に渡り交付金事業がなされています。

5、 コミュニケーション

コミュニケーションは優れた奉仕事業の実施、相互理解のもとでの関係構築、責務を効果的に果たすために極めて重要なことであります。

また、意思疎通が図られることにより多くの情報が得られることもあります。

コロナ禍にあり、色々と制約も受けざるを得ない中ですが、Zoomの活用等デジタルを活用しての情報共有も状況により積極的にコミュニケーションを大切にしてください。

6、GMA（グローバル・メンバーシップ・アプローチ）

2022年度より全地区に対して実施されるGMAについて、本年度全国に先駆け、北海道、青森、東京、大阪、京都、愛知と6地区がパイロット地区として発足した。

5つのチームより構成され、夫々にリーダー及び副リーダーが置かれ、サポートしていくことになっています。

- (1) 新クラブチーム(エクステンション)
- (2) 新会員チーム(会員増強) 2Rより副リーダー 中尾 訓子(豊橋ちぎり)
- (3) 会員満足度チーム(退会防止) 2Rより副リーダー 鈴木 敏心(豊橋西)
- (4) リーダーへの支援チーム(若手リーダー育成)
- (5) 奉仕事業

《活 動 計 画》

1、GAT (グローバル・アクション・チーム)

世界が人道上の課題に直面した時、世界中から頼りにされる「奉仕団体で有り続ける」というビジョンを掲げ、ライオンズとレオの奉仕への熱意を新たに燃やすべく編成されている。

GATは、GLT (グローバル・リーダー・チーム) グローバル・指導力育成チーム、GMT (グローバル会員増強チーム) GST (グローバル・奉仕チーム)、FWT (日本の場合は家族、女性チームで成り立っており、ビジョンの実現を目指しています。

活動はクラブですが、GATはそうしたクラブに活気をもたらすよう支援します。

2、グローバル指導力育成チーム (GLT)

会員育成のための研修会の実施

メンバーの入会歴に応じた研修会の実施

クラブの発展は、そこに所属するメンバーの方々の資質の向上が絶対不可欠です。そのためには、次世代を担うメンバーに対するリーダーシップ研修に積極的に取り組み、若手リーダーの研修のみならず過去研修を受けた方を対象とした、上級若手リーダー研修も開催しライオンズクラブ全体の資質の向上を目指します。

3、グローバル奉仕チーム (GST)

「My Lion」のアクティビティの報告は、ライオンズクラブが人道奉仕におけるグローバルリーダーとして、世界中でどれだけの方々に奉仕活動を提供しているかを明確に把握するための指標です。また、他クラブがどの

様な活動を行っているかの情報を得るための手段でもあります。各クラブが実施した報告を「My Lion」を通じて報告をお願いします。

4、家族、女性チーム（FWT）

スペシャルティクラブの結成と支部クラブの推進

家族、女性会員が奉仕活動に積極的に取り組める環境づくりを継続する。

5、マーケティング

GSTとの協力のもと、地域社会のニーズに応えるような情報源として役割を果たす。

6、青少年育成事業の推進

薬物乱用防止

地区に於いて、薬物乱用防止育成認定講師養成講座を開催する。

夫々のルート等により、小中学校への積極的なアプローチをお願いし、直接語り掛け指導する教室の活発な開催をお願いします。

YCE事業

COVID-19により中断していますが、YCEの目的は、異文化を学ぶ機会と、国際平和を促進する国際関係を青少年が築き相互理解の精神を発展維持できる様支援することです。

再開示にはスムーズに行えるよう準備を怠ることの内容して下さい。

7、アラート・環境保全

近年多発する自然災害や感染危機などの事態において、スムーズに活動が出来るよう体制を整備する必要があります。

地区として、支援活動が迅速且つ的確に行えるようアラートセミナーを開催します。GSTのフレームワークの一つである環境に関する活動を例年に添って積極的に取り組んで下さい。

なお、現在「自然災害発生時に於ける災害ボランティアセンター支援」に関する協定書の締結（愛知県社会福祉協議会）について検討中で有ります。

8、献眼・献腎・献血・骨髄移植推進・聴覚・糖尿病予防

献眼を始めとする6献の啓発活動は引き続き積極的な推進をお願いします。グローバル重点分野の糖尿病について、地区に於いて「糖尿病予防セミナー」を開催し、糖尿病予防への取り組みを支援しましょう。

9、地区紙

年 3 回発行されます。製本は冊子ではなくデータ化しH/Pに掲載されます。

10、GMA（グローバル・メンバーシップ・アプローチ）

本年度は、全国6地区（北海道、青森、東京、京都、大阪、愛知）パイロット地区での展開ですが、次年度からは全ての地区で展開される事業です。グローバル会員増強アプローチは世界的な会員減少に対処するあらゆる地区を支援するために構築されたプロセスです。

目的は、新クラブの結成により地区の若返りを図る。（エクステンション）

新会員を加えてクラブの活性化を図る。（会員増強）

仲間との親睦、エキサイティングな奉仕で既存会員の意欲を再燃させる。

ライオンズのリーダーに研修と支援を提供する（リーダー育成支援）

以上は334-A地区全体で取り組むテーマであり、会員増強は最重要課題と捉え、クラブ会員全員の協力をお願いします。

11、組織について

・地区マーケティングコミュニケーション委員会を地区マーケティングに変更します。

・地区アラート委員会を設置

・地区奉仕委員会は3つに分けて設置します。

地区環境保全委員会 → ○地区アラート・環境保全委員会、○地区ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会、○地区献眼・献腎・献血・骨髄移植推進・視覚・糖尿病予防委員会

12、公式訪問

随行者は、第一、第二副地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、及び地区ガバナーの指名者とします。

13、第68回年次大会について

開催日 2022年4月23日（土）

会場 名古屋マリOTTアソシアホテル

テーマ 「温故知新」 伝統の中に新しさを取り入れ大会運営を行う。

GMA（グローバル・メンバーシップ・アプローチ）

1. グローバル・メンバーシップ・アプローチとは？

GMAとは、全世界的に会員が減少する中、減少に歯止めをかけ増加に転じる為の支援を行うことで、構築されたプロセスです。

2. GMAは何故重要か？

全世界の課題である、会員減少がこのプロセスにより人道上のニーズを満たすことは基より、インパクトのある奉仕のグローバル・リーダーになるという、基本的な使命を支持する活発な会員を多く迎え、会員増強を活発化することができます。

3. GMAの目的は？

- (1) 新クラブの結成により地区の若返りを目指します。
- (2) 新会員を迎えてクラブの更なる活性化が図られます。
- (3) 友愛の精神と、エキサイティングな奉仕で既存会員達の意欲を再燃させます。
- (4) ライオンズのリーダーに研修と支援を提供します。
- (5) 毎年会員数を純増させ1年を終えることとします。

4. GMAでの計画は何ですか？

2020-2021年度は、GAT（グローバル・アクション・チーム）が地区目標に沿って、夫々の地域で会員増強、退会防止に取り組むかについての理解を深めることに注力しました。2021-2022年度GMTはGMAに参加するパイロット地区を世界中より選び（日本は6地区）選ばれたGMTはパイロット地区としてのリーダーとして2022-2023年度より開始されるGMAの世界規模での展開に備え、補足資料の開発を支援します。

5. 構成される5つのチーム リーダーと複数の副リーダー、担当副幹事1名

- (1) エクステンションチーム
- (2) 会員増強チーム
- (3) 退会防止チーム
- (4) 若手リーダー育成チーム
- (5) 奉仕事業チーム

新しい会員増強プログラム・GMAが始動

●GAT日本全域リーダー／元国際理事

中村泰久(埼玉県・大宮北)

ラ

イオンズクラブ国際協会は2021年度から、会員増強のために地区を支援する新たなプログラム「グローバル・メンバーシップ・アプローチ(GMA)」をスタートします。

18年10月から20年6月、第1会則地域(アメリカ合衆国及びその流域・バミューダ及びバハマ諸島)及び第2会則地域(カナダ)で、パイロット・プログラム「北米会員増強イニシアチブ(NAMI)」が実施されました。その成果を受けて構築された戦略的な取り組みがGMAです。21年度からは全ての会則地域で段階的に展開されることが、国際理事会で承認されました。

第3〜8会則地域(日本が所属するOSEALは第5)では21年7月から、パイロット地区でGMAが展開されます。日本においては330・A、331・A、332・A、334・A、335・B、335

・Cの6地区がパイロット地区としてGMAに取り組みます。22年7月からは、全ての会則地域の全ての地区で同プログラムがスタートします。GMAは以下のことを目的とし、

会員純増、新クラブ結成に特化した会員増強のためのプログラムです。

①新クラブ結成により地区の若返りを図る

②新会員を加えてクラブの活性化を図る

③仲間との親睦と興味深い奉仕で既存会員の意欲を再燃させる

④ライオンズのリーダーに研修と支援を提供する

⑤毎年会員純増で1年を終える

このアプローチ(手法)は、戦略的プロセスと一連のリソースを組み合わせた取り組みであり、以下の四つのプロセスを段階的に実施していきます。

ステップ1:「チームを作る」。会員

増強に意欲的に取り組めるメンバーで、このアプローチ実施に向けたチームを作る

ステップ2:「ビジョンを構築する」。

SWOT分析(組織の外部環境と

内部環境のプラス面、マイナス面を分けて分析することで、運営資源の最適化を図る)で地区の現状を把握し、その分析結果に基づいて地区の目指すビジョンを実現する目標を設定する(地区ガバナー

エレクト・セミナーで研修を受け、協会に提出する地区目標)

ステップ3:「計画を策定する」。利用可能なリソースを確認し、目標を達成するための行動計画を策定する

ステップ4:「成功を収める」。地区全体(全クラブ)を関与させて計画を実行し、結果の追跡と報告をして、年間を通じて軌道修正を行

いながら活動する

以上が、GMAの概要です。

今年度パイロット地区となった6地区は、21年2月から同プログラム

の全ステップのセミナーを受け、6月に準備を終了し、7月から実行に移していきます。また22年7月から

は全地区でスタートするために、第1副地区ガバナーを中心にプログラムの全ステップのセミナーを8月頃から開始し、準備に取りかかっています。

GMAは、ダグラス・アレキサンダー国際会長、ブライアン・シーハン第1副会長、パティ・ヒル第2副会長が主導し、GATが地区目標達成のために支援、指導を行っていきます。

全メンバーが心一つにして目標を達成し会員を増やすことで、世界で奉仕の手を必要としている一人でも多くの人々のためにインパクトの高い奉仕を実践していきましょう。

ライオンズクラブ国際財団交付金事業について



財団 (LCIF) の交付金



詳細を見る

視力ファースト交付金



詳細を見る

人道支援マッチング交付金



詳細を見る

糖尿病交付金 啓蒙活動



詳細を見る

災害関連の交付金



詳細を見る

ライオンズクエスト交付金



詳細を見る

用途指定交付金
スペシャルリソース



詳細を見る

LCIFレオ奉仕交付金
レオライオンズ奉仕センター



詳細を見る

地区/クラブシェアリング交付金



詳細を見る

人道支援大賞



詳細を見る

食料支援パイロット交付金プログラム



詳細を見る

小児がんパイロット交付金プログラム
患者・見守り隊

1 フットボール設備の
メンテナンス
手帳整備の設備

1 設備購入、患者への
入院患者へのケア

2021年8月10日

2021 ～ 2022 2R2Z ZCクラブ訪問について

例会日		会場	クラブ名
8月 第2例会	8月20日（金） 12時00分～	豊川商工会議所	豊川LC 豊川中LC
10月 第1例会	10月 8日（金） 12時00分～	ホテル竹島	蒲郡LC 蒲郡マリンLC
10月 第2例会	10月 20日（水） 18時00分～	湯谷観光ホテル泉山閣	新城LC